株式会社やまびこ

2013年3月期 決算説明資料

― 会社概要・決算概要・業績見通し ―

2013 年 6 月 4 日

株式会社やまびこ

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

目次

1．株式会社やまびこ

会社概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

2．2013年3月期

決算概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

3．2014年3月期

業績見通し

中期経営計画進捗 ・・・・・・・・ 19

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

1．株式会社やまびこ

会社概要

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

『やまびこ』ってどんな会社？

YAMABIKO



『やまびこ』の概要

会　　社　　名	株式会社やまびこ（YAMABIKO CORPORATION）
設　　立	2008年12月1日
本　　社	東京都青梅市末広町一丁目7番地2
売　　上　　高	89,045百万円（2013年3月期連結）
資　　本　　金	6,000百万円
決　　算　　期	3月31日
連結子会社数	16社（国内10社・海外6社／2013年3月末現在）
従　業　員　数	2,608名（2013年3月末現在／連結）
上　場　市　場	東京証券取引所第一部
証　券　コ　ー　ド	6250
発行済株式総数	11,027,107株（2013年3月末現在）
単　元　株　式　数	100株

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

『やまびこ』設立の沿革

	株式会社 共立	新ダイワ工業株式会社
設立（創業）	1947年（昭和22年）	1952年（昭和27年）
取扱ブランド	KIORITZ ECHO 国内の農林業機械　全世界の小型屋外作業機械	shindaiwa 全世界の小型屋外作業機械・一般産業用機械

≪ 資本提携以前の小型屋外作業機械（ＯＰＥ）市場の状況 ≫

★ グローバルレベルでの業界再編・競争激化
★ 顧客ニーズの多様化
★ 新興国企業の廉価攻勢
★ 欧米（特にアメリカ）の排出ガス規制への技術的対応

≪ 資本提携・共同持株会社設立・合併までの経緯 ≫

2007年 5 月　業務・資本提携基本契約締結
2008年12月　共同持株会社『やまびこ』設立
2009年10月　『やまびこ』が 共立 および 新ダイワ工業 を吸収合併し事業会社化

＜社名の由来＞ 山の神様である「山彦」を社名に掲げ、自然と環境の育成、整備への貢献を理念に持つ会社姿勢の象徴とする。

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

『やまびこ』のセグメント



© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

製品使用例

小型屋外作業機械（ＯＰＥ）



刈払機



チェンソー



ヘッジトリマー



パワーブロワ

農業用管理機械



スピードスプレーヤ

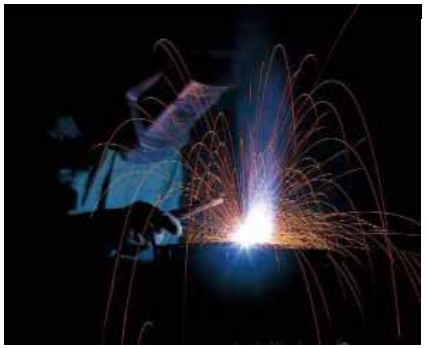


乗用管理機

一般産業用機械



発電機



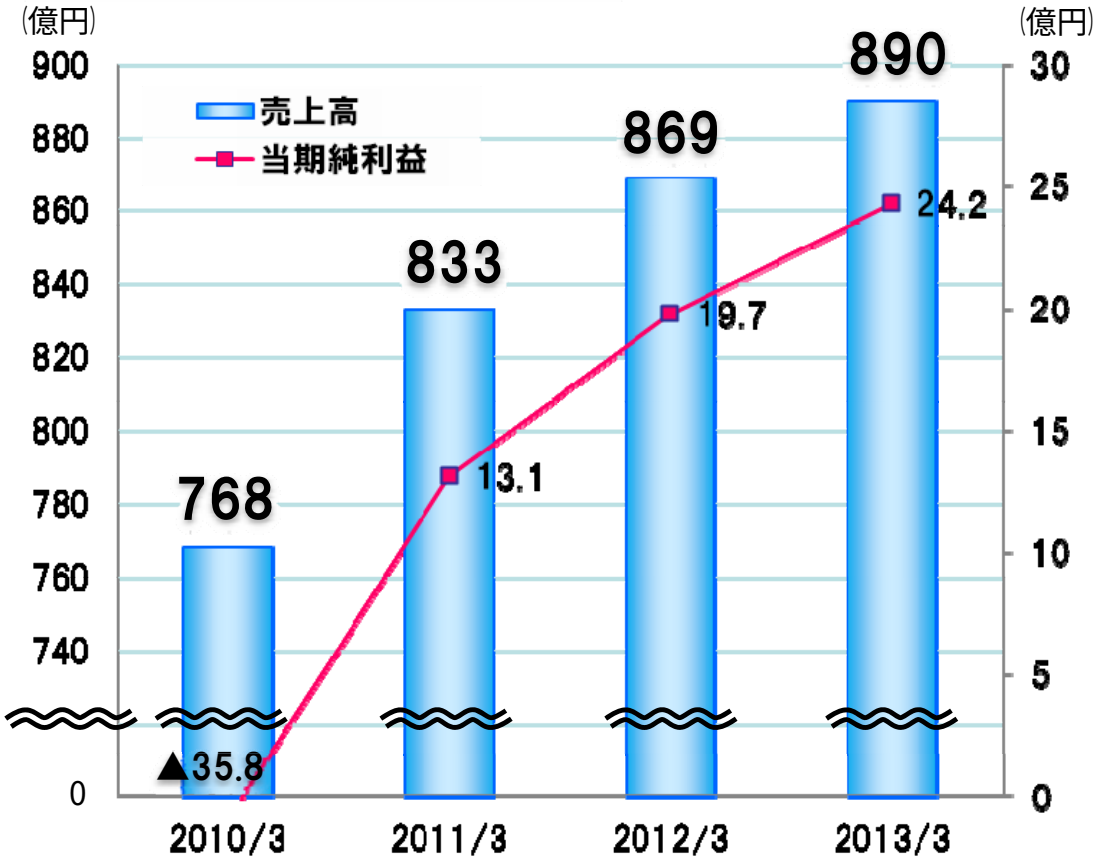
溶接機

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

業績推移と売上構成

円高の影響を受けながらも順調に売上高拡大／海外売上高が57％

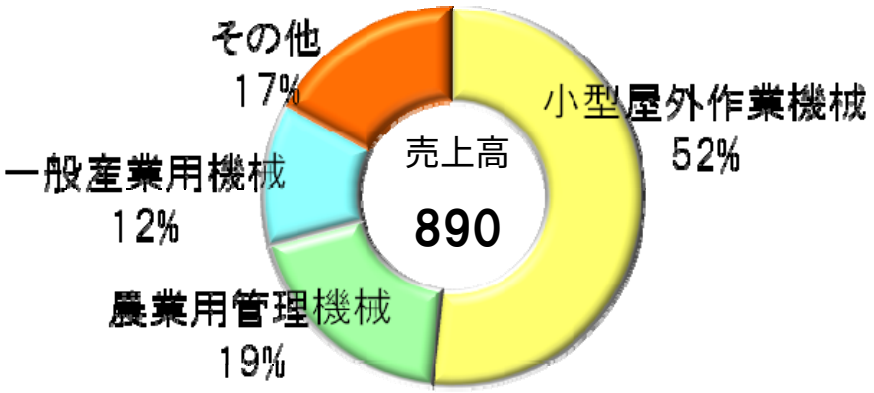
売上高推移



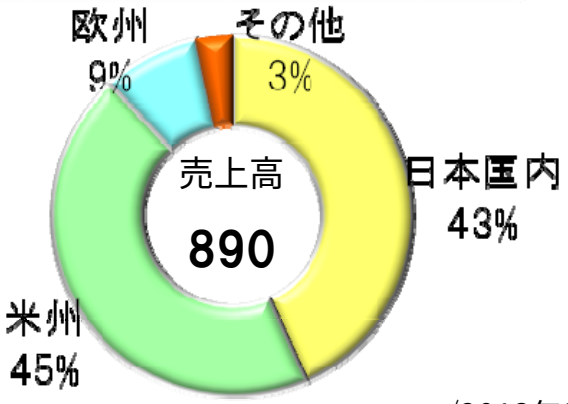
1ドル	94	88	80	80
1ユーロ	129	114	111	109

(ドルは米国子会社換算レート)

分野別売上高



地域別売上高

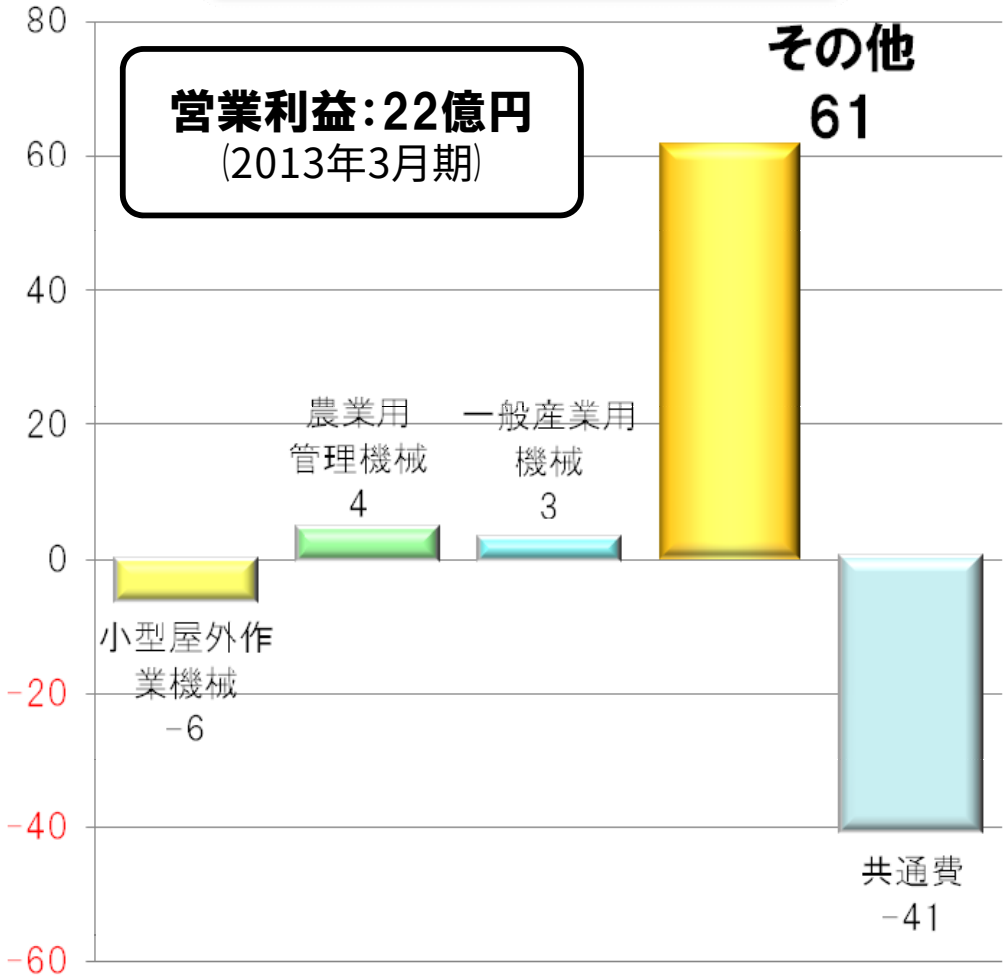


(億円)
(2013年3月期)

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

【 その他セグメント（アクセサリー・スペアパーツ）】の収益性

営業利益構成



アクセサリー・スペアパーツの例（刈払機）





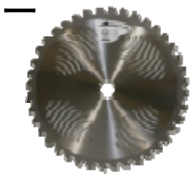
エンジンパーツ
(チューンキット・
2サイクルオイル)

防護服 ・ 肩掛けストラップ
グリース (潤滑油) など



刈刃
ナイロンカッター





© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

2．2013年3月期

決算概要

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

2013年3月期　経営成績

(百万円)

		12/3期	13/3期	前年同期比	
売上高		86,905	89,045	2,140	+ 2.5 %
	国内	37,821	38,623	802	+ 2.1 %
	米州	37,137	39,869	2,732	+ 7.4 %
	その他	11,946	10,552	▲ 1,394	▲ 11.7 %
営業利益		2,809	2,212	▲ 597	▲ 21.3 %
経常利益		2,885	2,955	70	+ 2.4 %
当期純利益		1,972	2,423	451	+ 22.9 %

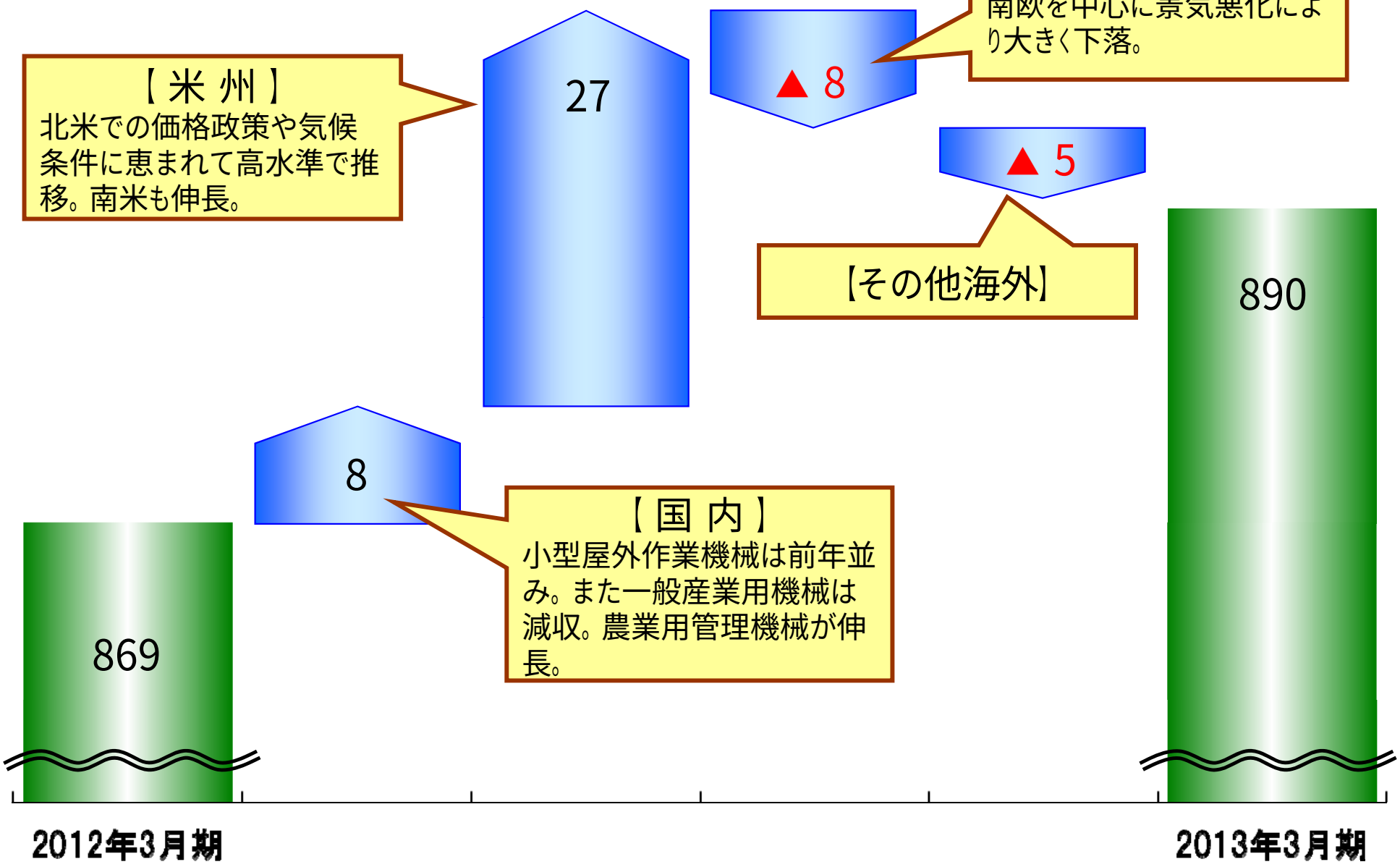
為替レート

1ドル	当社レート	79 円	83 円	4 円	+ 5 %
	米国子会社換算レート	80 円	80 円	–	–
1ユーロ		111 円	109 円	▲ 2 円	▲ 2 %

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

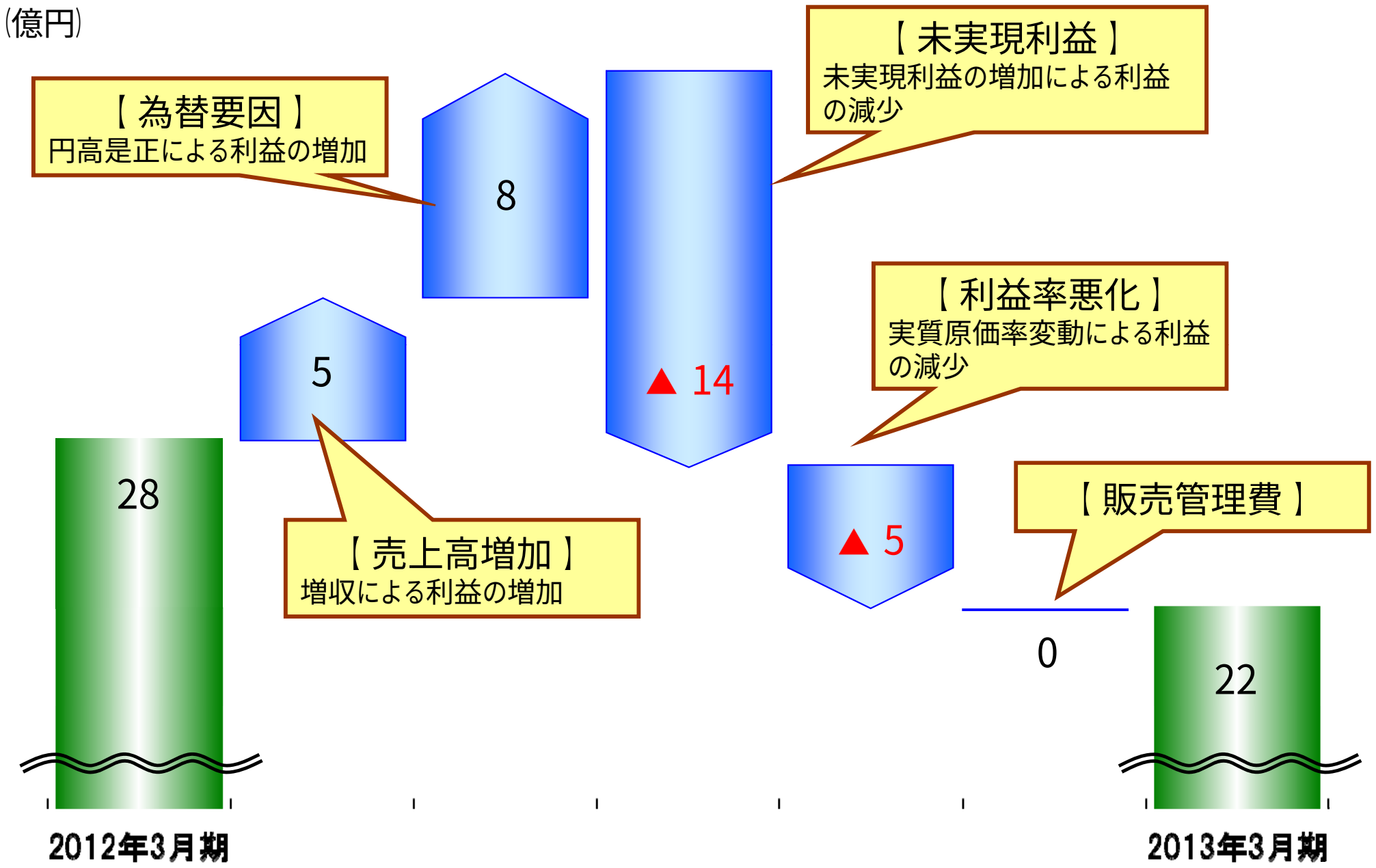
連結売上高の増減

(億円)



© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

連結営業利益の増減



© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

セグメント別経営成績

(百万円)

	12/3期	13/3期	前年同期比	
売上高	86,905	89,045	2,140	+ 2.5 %
小型屋外作業	44,964	46,119	1,155	+ 2.6 %
農業用管理機械	15,818	17,005	1,187	+ 7.5 %
一般産業用機械	11,132	10,705	▲ 427	▲ 3.8 %
その他	14,990	15,214	224	+ 1.5 %
営業利益	2,809	2,212	▲ 597	▲ 21.3 %
小型屋外作業	545	▲ 628	▲ 1,173	-
農業用管理機械	616	456	▲ 160	▲ 26.0 %
一般産業用機械	608	313	▲ 295	▲ 48.6 %
その他	4,997	6,173	1,176	+ 23.5 %
全社共通費	▲ 3,959	▲ 4,102	-	-

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

【小型屋外作業機械分野（OPE）】業績の概要

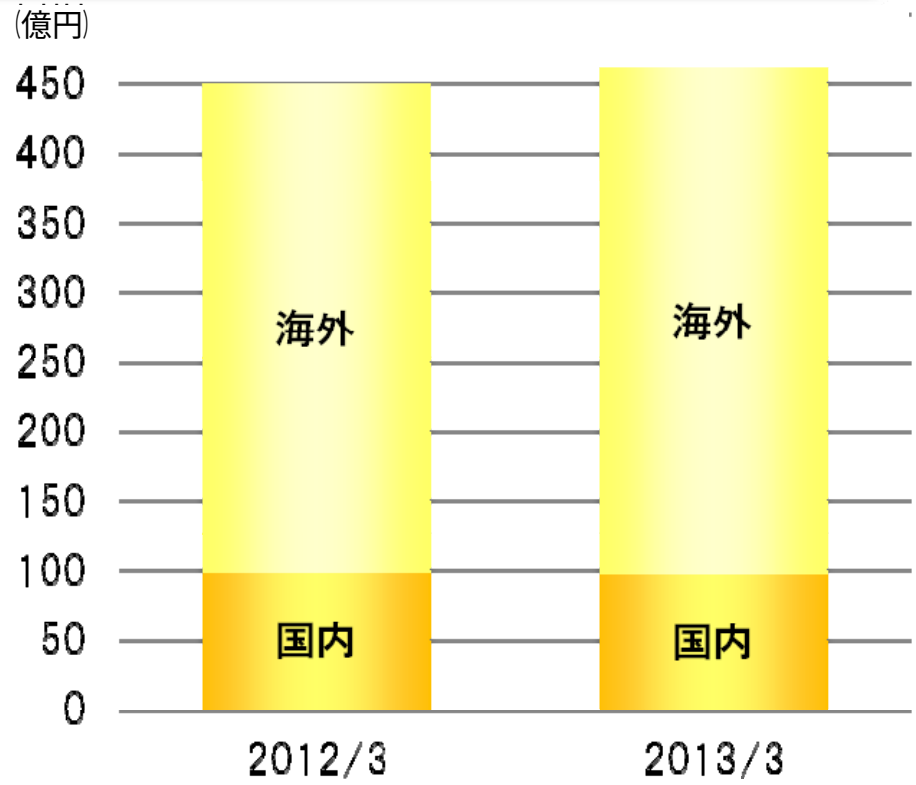
主に米州（北米・中南米）の好調により増収

国　内

全体では前年並み。
刈払機はホームセンター向けが好調。小型防除機は安定推移も、チェンソーが市況の低迷により伸び悩む。

海　外

全体的には前年を上回る。
米州は、北米市場は期初から天候に恵まれたことや期間限定の価格政策により刈払機が大幅に伸長。中南米は代理店向拡販策が奏功し好調。
欧州は景気低迷、豪州は干ばつの影響などにより落ち込み。



	2012/3期	2013/3期
売上高	44,964 百万円	46,119 百万円 (前期比 2.6%増)
(国内)	9,753 百万円	9,655 百万円
(海外)	35,210 百万円	36,464 百万円

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

【農業用管理機械分野】業績の概要

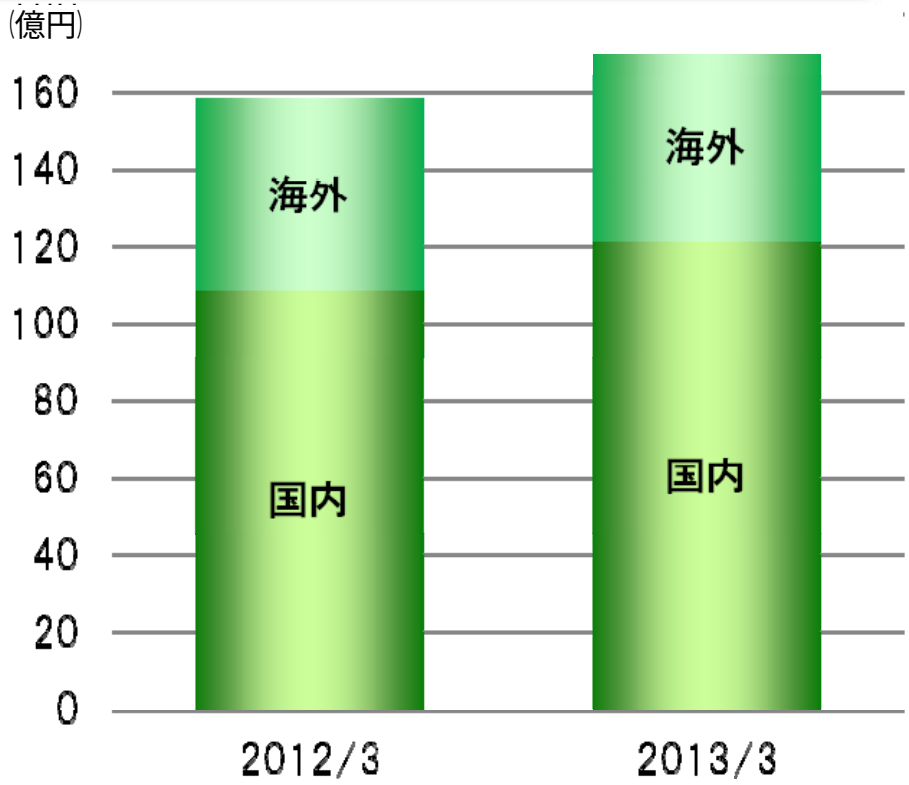
需要拡大や販促キャンペーンの実施により好調

国　内

スピードスプレーヤが新製品投入や拡販キャンペーン効果などで大幅に伸長。
畑作用ブームスプレーヤのほか、省力化･効率化の面から需要が拡大している畦草刈機、モアが順調に伸長。

海　外

米国は深刻な干ばつの発生も、農産物価格の高止まりを受けて収穫機の需要が引き続き旺盛で前期並みの売上高を確保。
また、米国において、農業用排水管埋設機械製造の子会社を設立。



	2012/3期	2013/3期
売上高	15,818 百万円	17,005 百万円 (前期比 7.5%増)
(国内)	10,828 百万円	12,109 百万円
(海外)	4,989 百万円	4,896 百万円

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

【一般産業用機械分野】業績の概要

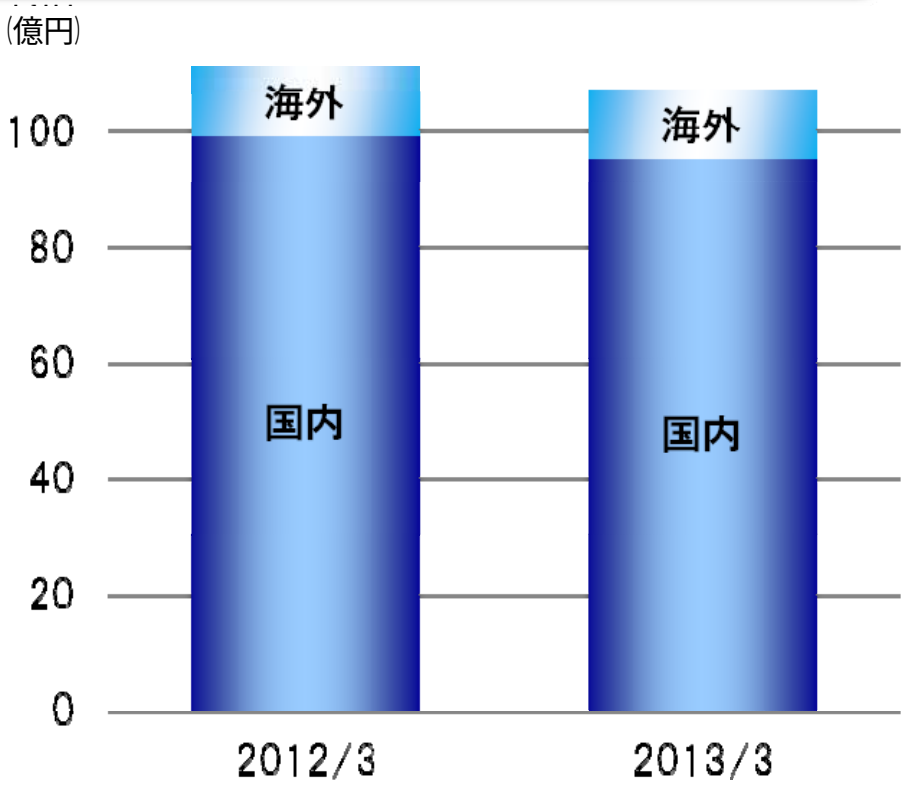
震災復興需要の継続も小型化志向で減収

国　内

発電機は自家発電設備の新規顧客の開拓や震災復興需要が継続したことで底堅く推移。
投光機、溶接機は小型・省エネタイプへの移行が見られ販売台数は増加するも売上高は減少。

海　外

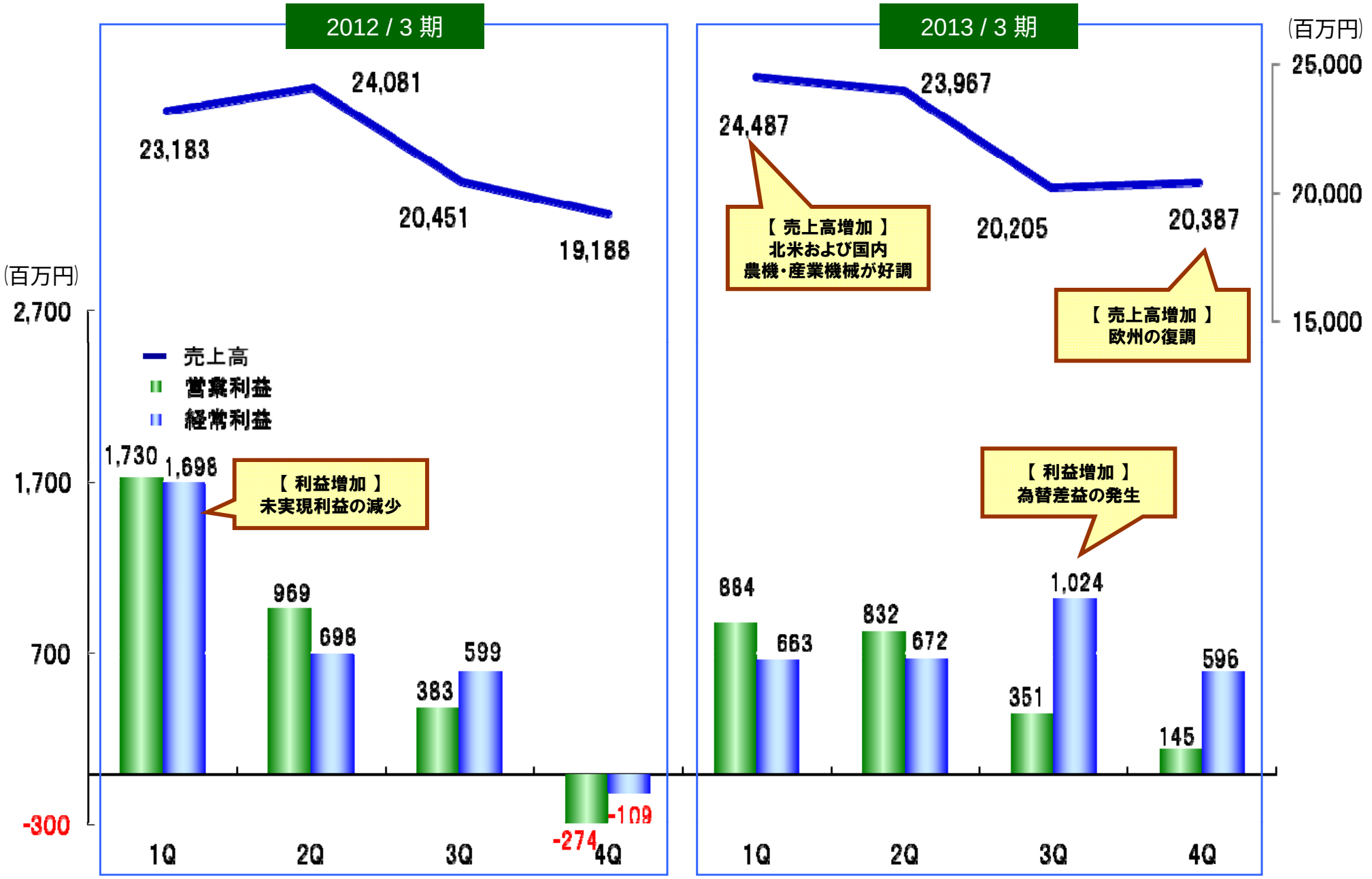
販路拡大の活動推進も、豪州の鉱山資源需要の減退などにより減収。



	2012/3期	2013/3期
売上高	11,132 百万円	10,705 百万円 (前期比 3.8%減)
(国内)	9,906 百万円	9,504 百万円
(海外)	1,226 百万円	1,201 百万円

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

四半期別 業績推移



© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

3．2014年3月期

業績見通し
中期経営計画進捗

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

2014年3月期（通期）の見通し

（百万円）

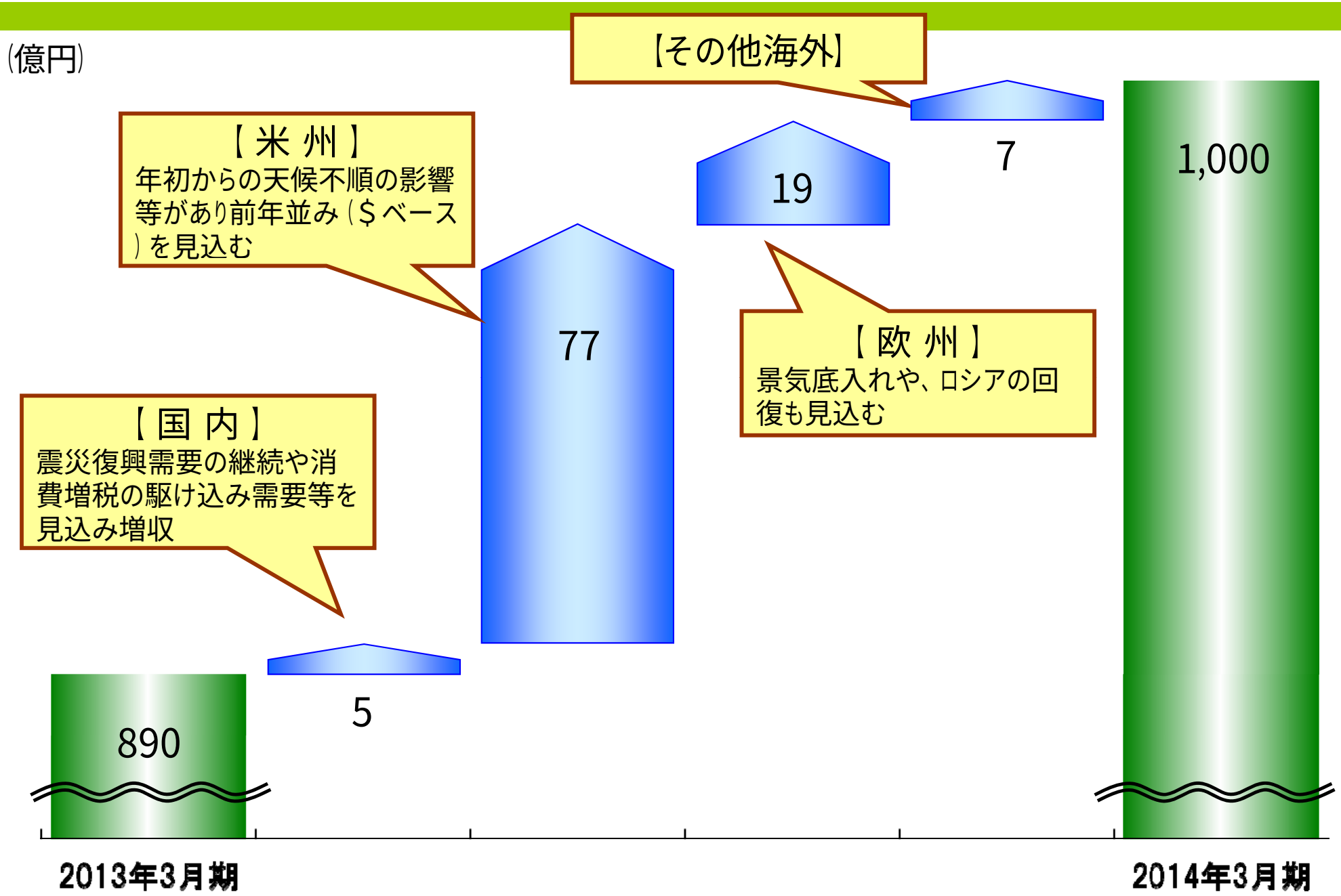
		14/3期 見通し	前期比 差　額	前期比 増減率
売上高		100,000	10,955	+ 12.3 %
	国内	39,200	577	+ 1.5 %
	米州	47,600	7,731	+ 19.4 %
	その他	13,200	2,648	+ 25.1 %
営業利益		4,700	2,488	+ 112.5 %
経常利益		4,400	1,445	+ 48.5 %
当期純利益		2,900	477	+ 19.6 %

為替レート

1ドル	当社レート	95 円	12 円	+ 14.5 %
	米国子会社 換算レート	95 円	15 円	+ 18.8 %
1ユーロ		125 円	16 円	+ 14.7 %

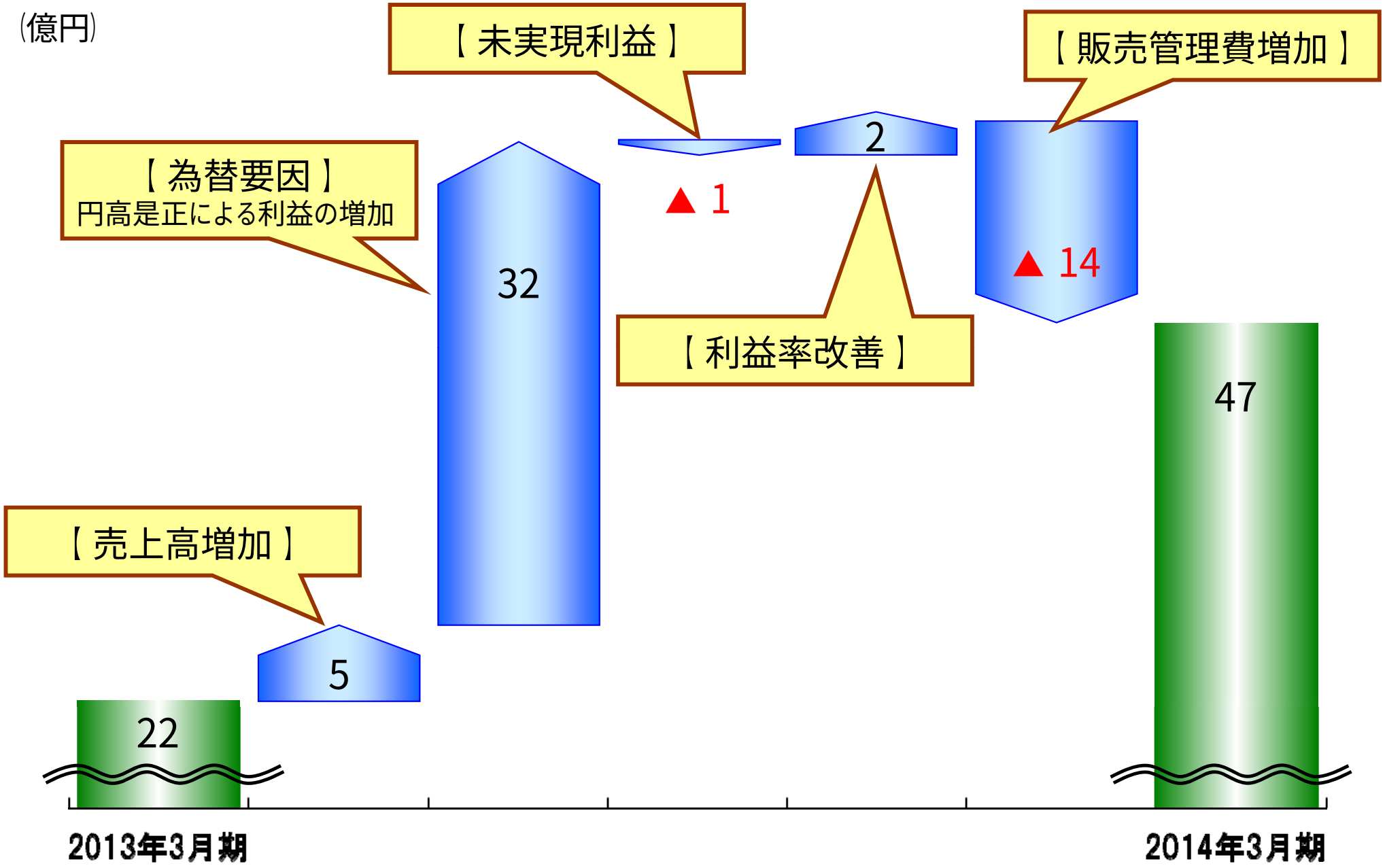
© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

2014年3月期 連結売上高の増減（予想）



© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

2014年3月期 連結営業利益の増減（予想）



© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

経営環境認識（中期経営計画策定時）

経 営 環 境

1．為替の動向は円高基調の長期化（想定レート　1ドル＝80円　1ユーロ＝110円）
2．新興国の成長による世界経済の拡大
3．環境と安全に関する意識変化や規制強化

事 業 環 境

小型屋外作業機械（OPE）分野

国内市場を含む先進国の市場規模は安定的に成長
安全性や排出ガスに関する規制強化
新興国は経済成長に伴う生活水準・住環境意識の向上により需要の増加

農業用管理機械分野

国内市場：市場規模は安定的に推移
海外市場：穀物市場拡大に連動し機械市場も拡大傾向

一般産業用機械分野

国内市場：震災復興需要で市場は拡大しその後も高水準で推移
海外市場：新興国を中心に市場拡大傾向

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

中期経営計画2014の実現に向けて

中期経営計画2014策定以降の『経営環境・事業環境の変化』と『当社への影響』

経営環境・事業環境の変化	当社への影響
● 超円高の定着 ⇒ 1ドル＝80円／1ユーロ＝100円	● 輸出の収益力低下 ● 欧州競合他社製品との価格競争力が低下
● 世界経済の減速 ⇒ 欧州景気低迷の長期化、新興国の成長率鈍化	● 欧州の需要減退（縮小） ● 新興国市場における競争激化
● 東日本大震災の復興需要動向 ⇒ 増加傾向だが本格的には至らない	● 国内の需要予測が困難

『事業環境・経営環境の変化』に対応

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

重点施策の取り組み状況 ①

海外生産移管



日本
主要製品

生産移管

海外生産工場
米国（Echo inc.）・ 中国（愛可機械）

海外生産台数比率（完成品ベース）：2011年3月期 65% → 2013年3月期 73%（実績）

追加施策

日本



エンジン
ブロック

生産移管

米国（Echo inc.）・ 中国（愛可機械）
30万個（実績）

海外調達化

継続推進中

- 海外生産移管機種を中心に金型やエンジン主要部品の海外調達化拡大
- 外貨決済化促進

2014年3月期 → 2011年3月期比調達額 約3倍 を目途に拡大

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

重点施策の取り組み状況 ②

空洞化対策　継続推進中

海外生産移管

内製化促進
（投資：7億円）

- 板金塗装（工場新設）
- 主要部品内作化（ライン新設）など

→ 雇用維持
原価低減
品質向上

エンジンプラットフォーム統合　継続推進中

中長期における「グローバル」視点でのエンジンラインナップの企画・立案

65
プラットフォーム数
（2012年現在）

→ 2019年目標めどに統合

31
（現在の半数程度）
プラットフォーム数

新製品開発の強化　／　原価・価格低下　／　市場競争力強化
（開発資源の有効活用）

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

【小型屋外作業機械分野（OPE）】取り組み状況

主力市場
（日本・北米・西欧）

基本コンセプト

『製品の品質・性能』および
『市場競争力』の向上によりシェア拡大

北米・日本

順調に推移しておりシェア拡大に向けて施策を継続実施。

マーケティングの強化。

西　欧

市場低迷も製品力・サービス力向上の施策を強化。

成長市場
（ロシア・東欧・アジア・中南米）

基本コンセプト

販売・サービスネットワークの
構築・充実による売上高拡大

既存市場

販売・サービスネットワークの構築順調に推移。さらなる拡大を目指す。

新規市場

着実に有望市場を開拓中。

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

【農業用管理機械・一般産業用機械分野】取り組み状況

農業用管理機械

基本コンセプト

製品別NO.1シェア奪取・確立

国　内

よりきめ細かい営業を展開し5％シェア向上を目指す。

海　外

穀物価格高騰を背景とした需要拡大に対応して売上高拡大を図る。
農業用排水管埋設機械製造・販売事業の買収による売上高拡大。

一般産業用機械

基本コンセプト

安定した事業基盤・収益体質の再構築

国　内

復興需要などにより達成した売上高の維持。

海　外

新市場開拓の強化。

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

『中期経営計画2014』実績と計画

(億円)

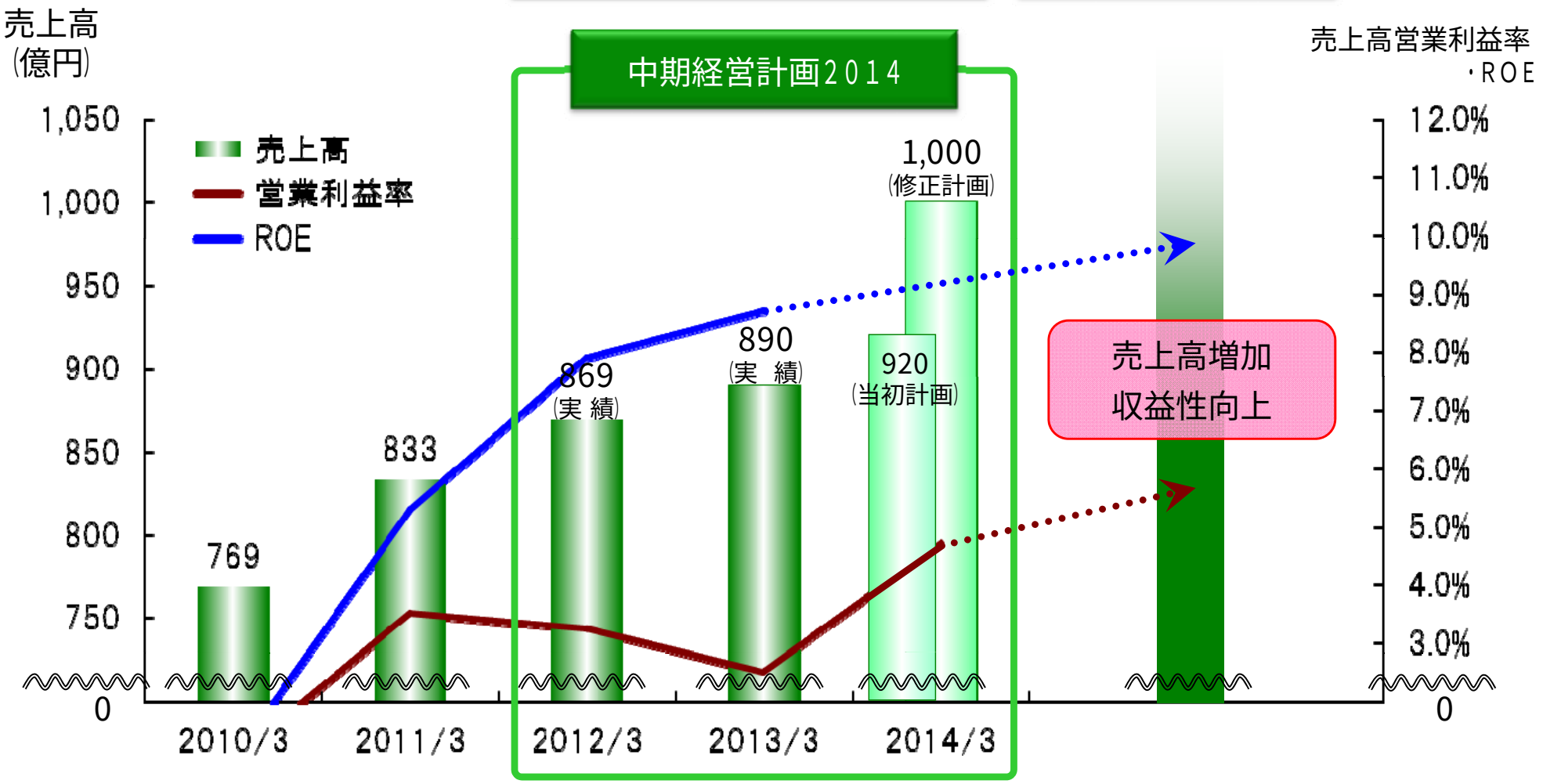
	2012年3月期		2013年3月期		2014年3月期	
	当初計画	実　績	当初計画	実　績	当初計画	修正計画
売上高	850	869	870	890	920	1,000
営業利益	23	28	24	22	35	47
当期純利益	14	19	16	24	20	29
為替前提 （上　段：1ドル 下　段：1ユーロ）	80 115	79 111	80 110	83 109	80 110	95 125

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

『中期経営計画2014』（修正後）

統合シナジーの最大化
次なる成長フェーズに向けた
体制整備

次なる
成長フェーズ
継続的成長



中期経営計画2014を確実に達成し、さらなる成長を目指してまいります

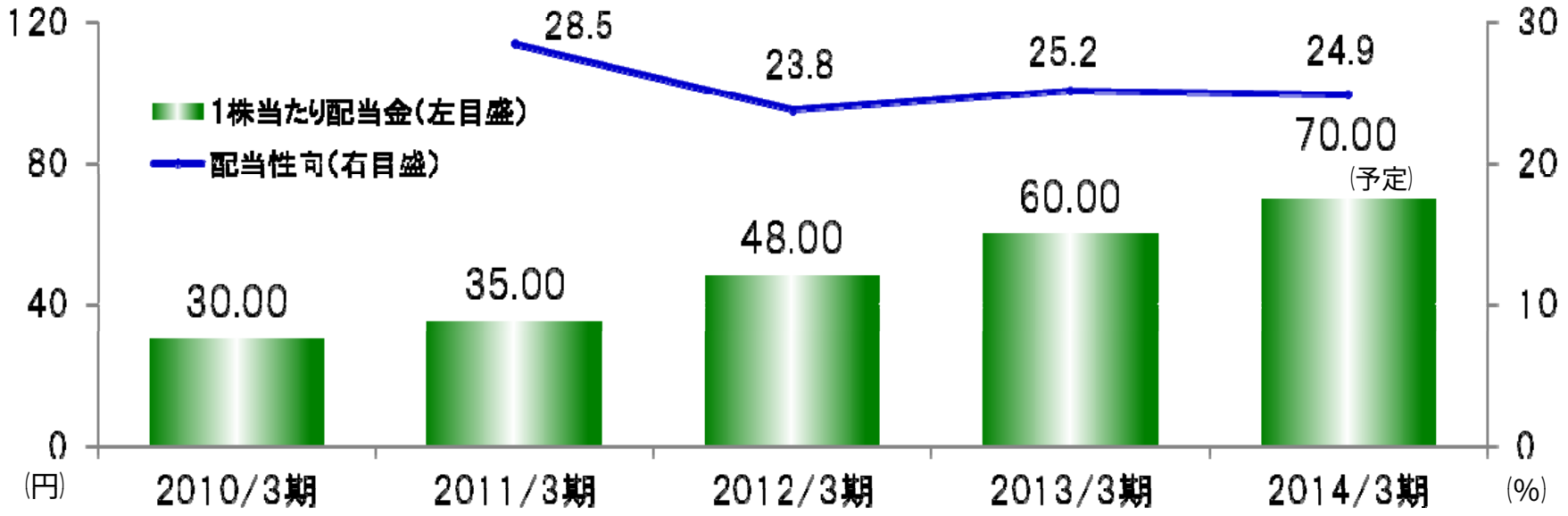
© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

配当予想について

株主還元の考え方	
株主還元は配当を中心にする	● 安定配当の継続 ● 配当性向25%を目安

配当実績と予想	
2013年3月期	60円
2014年3月期	70円（予定）

配当金・配当性向の推移



（注）2010/3期は当期純損失が計上されており配当性向は算出しておりません。

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

人と自然と未来をつなぐ

私たちやまびこグループは、事業の発展を通じて、
世界中の自然環境と、共に歩む全ての人の
美しい未来をつくる、そんな企業を目指します。

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があり、この資料はその実現を確約したり、保証するものではございません。

（注）本資料中の記載金額等は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

【お問合わせ先】

株式会社やまびこ

総務部株式IR課　神田・田月

〒198-8760　東京都青梅市末広町1-7-2
TEL：0428-32-6111　　FAX：0428-32-6143
e-mail：ir@yamabiko-corp.co.jp

© Copyright YAMABIKO CORPORATION. All rights reserved.